

# CFPプログラム（カーボンフットプリントコミュニケーションプログラム） 本格運用開始

## ー PCR 認定申請、システム認証審査申請事前相談窓口開設 ー

カーボンフットプリントコミュニケーションプログラム事務局

2012年7月2日

### 1. リニューアルの主なポイント

2012年4月2日に、3年間にわたる国におけるカーボンフットプリント制度試行を経てスタートした「カーボンフットプリントコミュニケーションプログラム」（新CFPプログラム：ーCO<sub>2</sub>の見える化とその削減努力の推進ー）が、関連文書の整備を終え、7月2日から本格始動の運びとなります。

今回の本格運用を機に、4月～6月の移行期間中に「新CFPプログラム」と名乗っていましたがプログラム名から「新」を取ることにしました。これには、ただ新しいだけでなく、日本の見える化の標準になっていきたいという決意の意味もこめました。

#### ここがポイント！！其の一

#### CFP マークの取得方法がこれまで以上に便利で効率的になります。

CFPの算定に必要な新規のCFP-PCR（製品種別算定基準）（※1）認定申請書の受付と、システム認証審査申請のための事前相談がスタートすることで、プログラムの運用に必要なすべての仕組みが整い、新しい製品分野でのCFP算定が可能となるほか、企業内部での算定、検証体制が整うことにより、計画的かつ迅速なCFP算定が可能となることから、市場へのCFP認定製品の流通が加速されることが期待されます。

（※1）CFP-PCRとは？

Carbon Footprint of Products-Product Category Ruleの略。  
製品種別に関するCFP算定及びコミュニケーションのためのルール）

#### (1)システム認証審査の実施

CFP宣言を行う場合には、個別の製品の検証を受けて登録する個別検証方式と製造プロセス自体を登録するシステム認証審査方式があります。

システム認証審査方式は、CFPの算定を行う事業者が内部にCFPを算定し、検証し、登録・公開申請を行うシステムを構築し、それを第三者が認証することで、個別のCFP検証の手続きを経ることなくCFP登録・公開申請ができるようにするもので、これをあらかじめCFP運営事務局の示す要求事項をクリアした認証機関が、システム認証に関する要求事項への適合性を審査することにより、当該システムの信頼性、透明性を担保するしくみです。

システム認証審査方式の場合、特に多くの製品の算定・検証を実施する時のコスト削減や時間短縮を図れる点、CFP算定ノウハウを社内で維持できる点などでメリットがあるといえます。

## (2) 経験豊富な認証機関の参加

システム認証のスタートにあたり、国の実施したカーボンフットプリント制度試行事業の成果を踏まえて、当該事業に参加した下記の認証機関に当面の登録機関としてプログラム運営に参加していただく予定です。国内外を問わず活躍されている経験豊富な認証機関の参加により、CFP マークの普及拡大も期待されています。

### 【参加予定認証機関】

- SGS ジャパン 株式会社
- 一般財団法人 日本ガス機器検査協会
- 一般財団法人 日本品質保証機構
- ビューローベリタスジャパン 株式会社
- ロイド レジスター クオリティ アシュアランス リミテッド

7月2日のスタート時点では、当該申請書の取り扱いについて順次適正な運用としていくために事前相談窓口をCFPプログラム運営事務局内に設け、各認証機関への審査申請を円滑に実施するための体制を整備しています。既に、新規のPCRの申請に関するご相談やシステム認証に関する問い合わせ等々多数のお問合せを事務局にいただいているところですが、我が国のCFPプログラム運用は、いよいよ夏から本格運用が始まります。CFPプログラムの暑い夏もいよいよ間近に迫ってきました。

## ここがポイント！！其の二

プロモーション活動にも積極的に取り組んでいきます。

## (1) CFP ビジネスマッチングの開催

事業者と消費者をつなぐ架け橋を目指して活動するCFPプログラムでは、その大いなる目的を達成するために新しい形でのプロモーションにも取り組んでいきます。

CFPプログラムの本格始動を記念したプロモーション企画の第一弾として、CFP ビジネスマッチングを開催します。このイベントでは、CFPプログラムの本格運用にあたり、その概要説明とともに、その支援を行う認証機関、コンサル会社の出展によるビジネスマッチングを開催します。

7月27日（金）13:00～17:00 秋葉原UDX UDX ギャラリーにて開催予定です。

イベント詳細：<http://www.cfp-japan.jp/event/2012matching.html>

### ■参加予定事業者

本イベントには、認証機関として、一般財団法人日本ガス機器検査協会、SGS ジャパン株式会社、ビューローベリタスジャパン株式会社、ロイド・レジスター・クオリティ・アシュアランス・リミテッドの4社が、また、株式会社アットグリーン（九州地区）、株式会社サンキョウエンビックス（岡山地区）、NPO 資源リサイクルシステムセンター（関

西地区)、TCO2 (関東)、ValueFrontier (関東)、NTT アドバンステクノロジー株式会社 (関東)、みずほ情報総研株式会社 (関東)、社団法人産業環境管理協会 (関東) など全国各地のCFP コンサル会社が出展して、システム認証審査に関するサービス、CFP 算定・PCR 策定に関する支援サービスについてワークショップと商談会を開催します。

#### ■ 予定プログラム

Time Table	
13:00-13:25	新CFPプログラムに関する主催者説明
13:25-13:45	システム認証取得事業者による事例紹介
13:45-14:00	マッチング事業の参加方法の説明
14:00-15:30	各ブース単位でのワークショップタイム (25 分のワークショップを 3 回行います。お好きなブースからご参加ください)
15:30-17:00	商談会(事前申込制) ※余裕がある場合には、当日のご参加も申し受けます

#### ■ プレスの皆さまへ

本イベントは、プレスの皆様にも是非ご覧いただければと思います。プレス席もご用意させていただきますので、ご希望の方は運営事務局宛てにご連絡ください。

#### (2) WEB/SNS の活用

7月2日の本格運用を契機に、WEB サイトもリニューアルします。

また、新しいサイトでは、Facebook、Twitter などの SNS サービスも有効に活用して、プログラムの運用と並行して、事業者と消費者等との直接的なコミュニケーション促進の場の提供にも挑戦していきます。

##### ■ CFP プログラムウェブサイト

<http://www.cfp-japan.jp/>

##### ■ Facebook

<http://www.facebook.com/CFPCOMMUNITY>

##### ■ Twitter

<https://twitter.com/#!/cfpjapan>

#### < 本件に関するお問合せ先 >

カーボンフットプリントコミュニケーションプログラム事務局

(社団法人産業環境管理協会 LCA 事業推進センター内)

E-mail [cfp@jemai.or.jp](mailto:cfp@jemai.or.jp)

TEL 03-5209-7712